

# みさき自然公園通信

守山市営美崎公園パークセンター  
2017.12.15

10~12月

「ドングリざんまいの 1 日」 × 2回 11月3日・19日 自然体験教室



みさき自然公園にできる8種



11月3日 22家族 71人

11月19日 16家族 56人

はじめに『**団栗** (まあるしくり)』の話

食べられるドングリとどんぐりのパンツ！を聞いて

森のドングリをひろってクッキーにして、キャンプ場のかまどで焼きます。カエデのはっぱもあかく色づききれいな景色のなかで、みんなでいっしょにクッキーとお弁当を食べながら、お昼をたのしくすごしました。

午後からは木の実や小枝、きれいに色づいた葉っぱをつかって親子でクラフト。記念に残る作品づくりをしました。



どんぐりひろい⇒皮をむいて生地にのせ⇒クッキーを焼いて⇒みんなでいっしょにお弁当⇒午後は思い思いに作品づくり



秋の公園は **こどもたちで大にぎわい！**

10/5 玉津こども園 10/12 河西幼稚園・小津こども園 10/13 古高保育園 10/18 守山保育園 10/26・27 はすねだこども園  
10/30 物部幼稚園・ひなぎくこども園・玉津こども園 11/2 家庭的保育室・近江八幡島小学校・ひなぎくこども園・大谷保育園  
11/6 行畑こども園・守山幼稚園 11/9 人権保育研究会(保育士)・速野幼稚園・速野カナリヤこども園・・・総勢1,224人  
その他、土曜・日曜日にも大勢の家族連れの人たちがドングリひろいで自然の恵みを満喫していました。

# 里の秋

10月 米づくり体験教室

1日延期でよかった・・・稲刈り・稲架掛け



(10月8日)

前日の雨がウソのように晴れ！田んぼに水は残りましたがぬかるみはなく、最高の気分で秋の収穫作業稲刈りをする事ができました。

お日様に照らされおいしいお米になあれと稲架掛けをしました。

それが終わるとみんなで里の森へ栗拾いに・・・。



昔ながらの足踏み脱穀機と唐箕を使って・・・  
**脱穀・選別**



(10月21日)

稲刈りの日から2週間、台風が2個きたり、その前後に長雨続きで、外ではできずにパークセンターの軒先を借りて、脱穀・選別の作業をなんとか終えることができました。



## みさき自然百景

セキレイ3種



黒い顔に白いまゆの  
← **セグロセキレイ**  
(暮らしの里 2013.4.17)

白い顔に黒い過眼線の  
↑ **ハクセキレイ**  
(なぎさ公園浜 2013.2.6)

おなか黄色の  
↑ **キセキレイ**  
📍 (新川 2017.10.8)

◎台風の爪痕(つめあと)・・・公園の名物「テーダ松のまつボックリ」もこれまでか。

台風21号が通り過ぎた10月23日 朝

いつものように公園を歩く人が驚きの声をあげておられる。駐車場からパークセンターまでの新川沿いの園路に、大小さまざまな枝が引きちぎられて散らばっている。幹からわかれた太い枝でさえ折れてぶらさがっている。川岸のヤナギやテーダ松が根こそぎ倒れ、水は水上デッキや橋をはるかに沈め、大きく溢れている。確かにここは野洲川南流の氾濫地帯新川であったことを思い起こさせる光景であった。くさはらエリアのクヌギの大木は根から倒れて大きく傾き、数少ない大型遊具によりかかっている。森にまで足を延ばすとスギやヒノキが



新川に倒れこんだテーダマツ

倒れたり傾いたりしていた。ただ一つ幸いなことに、サニタリーハウスやパークセンターなど建物にはほとんど被害はなかった。

この被害に対する市の対応は早かった。チェーンソーなどの道具でできることはすぐにとりかかっていたいただき、ほぼ元の姿に戻った。あとは川に倒れた松など重機での処理を待っている。(記：指導員)